

「とくしま こどもまんなか大作戦」、始動！

「とくしま こどもまんなか大作戦」は、こどもたちから募集した「徳島県こども計画」の愛称です。今回のOUR徳島では、それぞれの立場で本計画に関わった方々にお話を伺いました。

自分たちの声が届くかもしれない。 そんな期待感が芽生えました。

城北高等学校2年 ばんどう かいり 板東 海里さん くりばやし 栗林さくらさん
ひぐち ゆづき 樋口 優月さん あずま たいよう 東 太陽さん (写真左より)



大人たちとの意見交換を通じて、未来への課題を共有しました。

県政とのつながりを実感

昨年7月に参加した「とくしまこども未来会議」の方々との意見交換会は、私たちにとって本当に貴重な経験になりました。

各ホームルームから集まった約40人の生徒が7つのグループに分かれ、それぞれのテーマごとにディスカッションを行ったのですが、性別や学年によって考え方が大きく違うことに驚きました。「徳島でいつまでも住みたいか?」「自分らしくいられる場所はどこか?」「結婚や子育てについてどう考えるか」などテーマも多岐にわたり、友人との考え方の違いや共通点を確認するはじめての機会になりました。

高校生が県政に関わるためには「選挙に参加するしかない」と思っていたのですが、このような意見交換の場を設けていただいたことで「自分たちの声が届くかもしれない」という希望を感じることができました。

より広い視野を育みながら

今回のディスカッションでは「とくしまこども未来会議」の委員の方とも意見を交わさせていただきました。社会で多くの経験を積んだ方々が、私たちと真剣に向かい合ってくださったことで、自分たちの視野を大きく広げることができたと感じています。

地元を離れる若者が増える中、いろんな世代が地元の未来について意見を述べ合うことは、とても大切なことだと思います。私たちも、今回の経験を通じて徳島への期待感が高まったし、自分たちにできることを考えるきっかけにもなりました。

「いつか帰ってきたい」「ずっと住み続けたい」—。そんな徳島になっていくことを心から願っています。

自分たちが徳島にできることを、 これからも考え続けたいです。

富岡東中学校3年 かまだ そら 鎌田 奏良さん やまだ ゆら 山田 優良さん すえもと かほ 末本 花帆さん (写真左より)

多様な意見や価値観にふれて

昨年6月に本校で開催された、県主催のワークショップに参加しました。テーマは「こどもの居場所」や「こどもの意見表明」について。県がつくる重要な施策に、私たち中学3年生の意見が活かされると聞いた時は「すごい!」と胸が高鳴りました。

グループディスカッションで印象的だったのは、自分とは異なる考えや意見がたくさん挙がったことです。自分がはっきりとした意見を持っていなかった

テーマについても、ワークショップ形式で討論を深めていくうちに自分なりの考えが浮かび、いろんな問いかけに対して新しい視点を持つことができました。また、県の方が話を聴きに来てくれたことで「大人が自分たちの意見をしっかり受け止めてくれている」と実感できたことも嬉しかったです。

こどもも大人も幸せな社会に

今後、自分たちが関わった「徳島県こども計画」が進められることで、若い世代だけではなく、その親の世代も幸

せになればいいと思います。徳島がもっと活性化し、若者がわくわくするような街になれば、こどもの居場所づくりや子育て環境も自然と充実していくのではないのでしょうか。

たくさんの方々とかい合い、自分の気持ちを正直に伝えることができた今回の経験は、ふるさとへの思いを深める機会にもなりました。将来、進学などで徳島を離れることになっても、ふるさ



ワークショップでは、フレッシュな声が多く集まりました。

徳島県こども計画

6つの目標

それぞれを達成させることで、
「こどもまんなかとくしま」を実現していきます。

1 こどもの権利を大切にします

こどもの権利を尊重しながら、こども・若者の今とこれからにとって、最もよいことを一緒に考えます。

2 こどもの健やかな育ちを支えます

安全・安心に過ごせる居場所づくりや、いじめ防止、不登校、障がいのあるこどもたちへの支援などを進めます。

3 困難な環境にあるこどもを支援します

お金に困ることなく安定した生活を送れるよう、また、ヤングケアラーなどの困難な環境にあるこどもたちを支援します。

4 社会的養育を推進します

児童虐待の防止や、家庭にいられないこどもたちが、家庭に近い環境で、安心して過ごすことができるよう取り組みます。

5 結婚、妊娠・出産の希望が叶う環境をつくります

結婚や子育てをしたいと思う人の希望が叶うよう社会全体で支えます。

6 子育て支援を充実します

お金の負担や、仕事との両立に悩まずに、地域でサポートを受けながら安心して子育てができるよう、必要な支援を進めます。

徳島県がこども施策を進めるときに、大事にすることや必要なことを書いています。これから徳島県が行うこどものための取組は、「徳島県こども計画」に沿って進んでいきます。

詳しくはこちら



こども・子育てに関する相談窓口など

徳島県はぐくみ支援ポータルサイト
とくしま はぐくみネット
ライフステージに応じた各種支援情報や、県内の子育て施設の情報を発信しています。
令和7年4月にリニューアル予定!

子育て応援課 李保さん

とくしま性と妊娠LINE相談
性や妊娠、カラダの悩みについて、専門家に気軽に相談できます。
とくしま性と妊娠LINE相談

●紙面に関するお問い合わせ 県こども未来政策課 ☎088-621-2785 ☎088-621-2843

子ども何でもダイヤル 088-635-0303
友達のこと、勉強のこと、家族のことなどについて、こども自身が気軽に相談できるダイヤルです。

親子のための相談LINE
子育てや親子関係について悩んだときに、こども(18歳未満)とその保護者の方などが相談できます。

徳島県里親LINE
里親制度の情報やイベントのお知らせなど皆様を知りたい内容をプッシュ型で随時配信します。

青少年・こども家庭課 加藤さん

令和7年4月から徳島県「ラーケーションの日」が始まります

「週末は親が仕事と一緒にどこにも出かけられない」「平日しか体験できない場所へ行ってみたい」そんな声に応えられるのが徳島県「ラーケーションの日」。

保護者等の休みに合わせて校外だからこそできる活動を、ご家庭で計画し実行してみませんか。

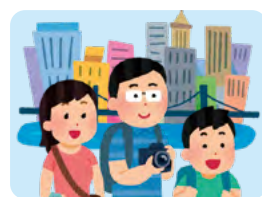
「ラーケーションの日」とは	児童生徒が保護者等とともに、平日に校外(家庭や地域)で、体験や探究の学び・活動を自ら企画し実行する日
制度について 希望する場合	●事前に学校に届け出る ●年間3日まで取得可能(1日単位、連続取得可) ●登校しなくても「欠席」の扱いにはならない
対象校	県立の中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校

学び・活動の具体例



●自然体験

山や川、海などの自然に触れ、自然の雄大さを感じる



●地域巡り

気になる場所の歴史や文化、食に触れ、その土地の良さを知る



●社会体験

興味のあることに取り組み、将来の進路選択の参考にする

[問] 県教育委員会生涯学習課 ☎088-621-3147 ☎088-621-2884



とくしまスポーツアワード2024 スポーツ大賞受賞!「RIZINGS徳島」

2月11日(火)に開催された「とくしまスポーツアワード2024」で、「RIZINGS徳島」の皆さまが「スポーツ大賞」を受賞されました。「RIZINGS徳島」は、令和7年1月4日(土)〜8日(水)に東京・武蔵野の森総合スポーツプラザで開催された「京王Jr.ウィンターカップ第5回全国U15バスケットボール選手権大会」で並み居る強豪を破って全国制覇を達成。中学世代の全国制覇は、バスケットボール競技で県勢初の快挙となりました。

「RIZINGS徳島」は、吉野川市などに練習拠点を置くクラブチームで、選手達は県内各地から集まり練習に励んでいます。大会から帰県した際には、徳島阿波おどり空港で大勢のファンや関係者らに出迎えられ、祝福ムード一色となりました。多くの県民に歓喜と感動を与え、本県スポーツの発展に大きく貢献された「RIZINGS徳島」の皆さま、おめでとうございます!

[問] 県スポーツ振興課 ☎088-621-2984 ☎088-621-2819